

愛知県立名古屋聾学校で防災講座を行いました

令和5年2月10日（金）、愛知県立名古屋聾学校で高等部7名に防災講座を行いました。愛知県内の特別支援学校での実施は今回が初めてです。講座の内容は、先生の手話や音声を文字に変換しモニターに表示して伝えて頂きました。

まず、伊勢湾台風や東海豪雨を中心に、過去に発生した水害についてデジタル展示館も活用しながら学んだ後、VRで浸水を疑似体験しました。体験後の「浸水する前に早く避難する人は手を挙げてください」との質問には全員が手を挙げ、「VRをやってみて本当に怖かった」、「今後、災害が起きたときはできるだけ早く避難しようと思った」などの感想もあり、VRの効果が感じられました。

今回の防災講座が生徒の防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになって頂けることを期待しています。

この講座の様子は、スターキャット（ケーブルテレビ）・中日新聞に取材して頂きました。

